

11) 小児科

1. 診療体制と患者構成

1) 診療科スタッフ（講師以上）

楊 國昌（教授、診療科長）

吉野 浩（准教授）

保崎 明（講師）

野村 優子（学内講師）

西堀由紀野（学内講師）

保科 弘明（学内講師）

2) 常勤医師数、非常勤医師数

常勤医師：37名（教授1名、准教授1名、講師1名、学内講師3名、助教1名、

任期助教11名、医員7名、後期レジデント8名、大学院6名（社会人大学院生3名含む）

非常勤医師：10名

3) 指導医数、専門医・認定医数

日本小児科学会専門医 21名

日本腎臓学会専門医・指導医 1名

日本周産期新生児学会暫定指導医 1名

日本小児血液学会・日本小児がん学会 小児血液・がん暫定指導医 1名

アレルギー学会専門医 1名

日本血液学会専門医 2名

日本周産期新生児学会専門医 1名

日本小児神経学会小児神経科専門医 2名

4) 外来診療の実績

腎臓・膠原病、血液・腫瘍、神経・発達、未熟児フォローアップ、心臓、アレルギー、遺伝、予防接種、心理の各専門外来を午後の外来に設けているが、午前の外来においても随時対応している。

外来患者数：年間総数21,007名、

救急患者数：年間総数5,505名、

入院患者の紹介率：26%

5) 入院診療の実績

(1) 一般小児病棟

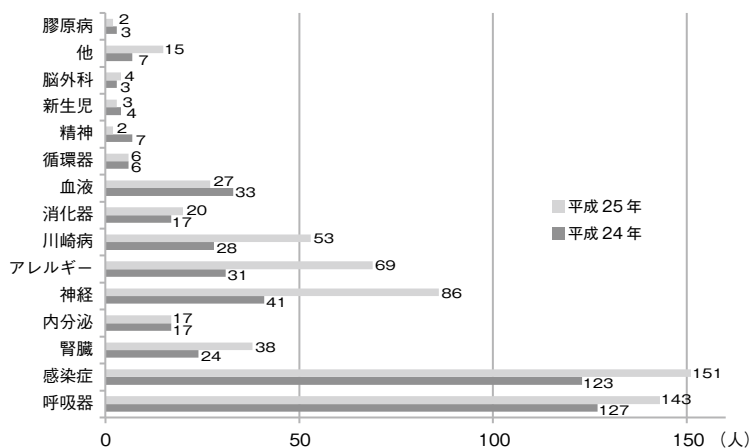
入院患者総数 726名

集中治療室入室患者数 10名

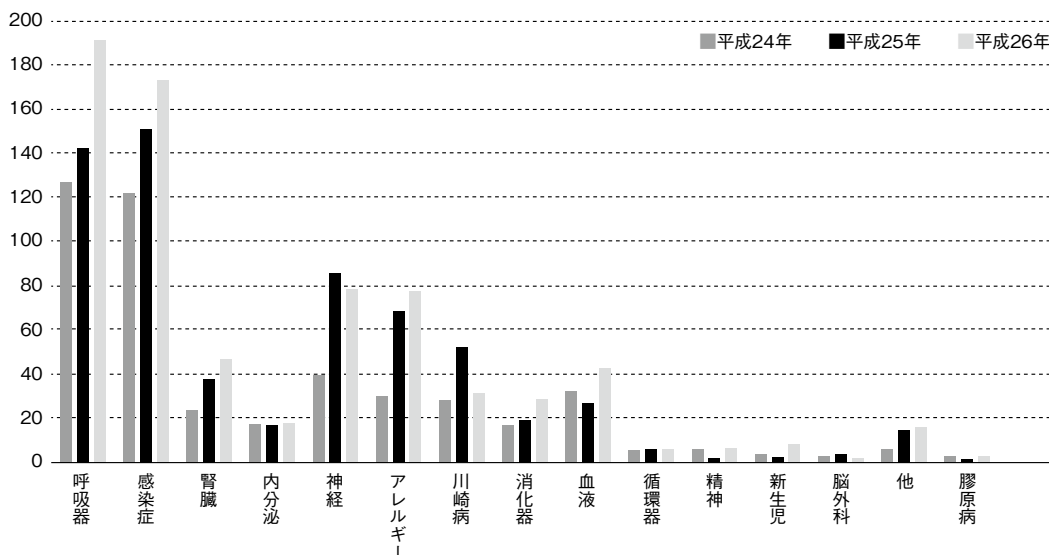
高度救命センター入室患者数 13名

死亡患者数 2名

【一般小児病棟疾患別入院患者数】



疾患別入院数



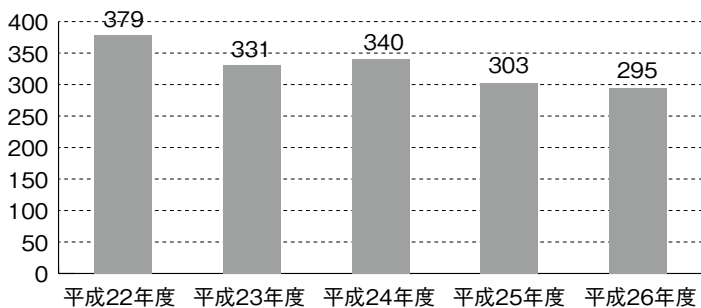
(2) 新生児・未熟児特定集中治療管理室（NICU）および後方病室（GCU）

入院患者総数 295名

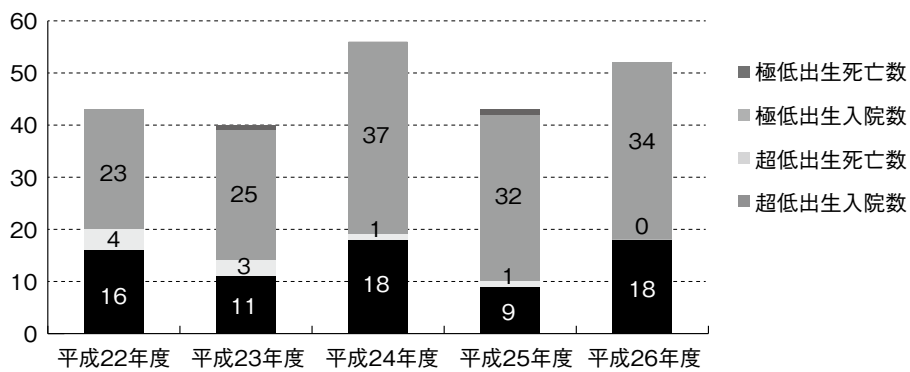
NICU全入院患者数におけるMRSA感染による発病率 0.0%

全低出生体重児の死亡率（先天奇形症候群を除く） 0.0%

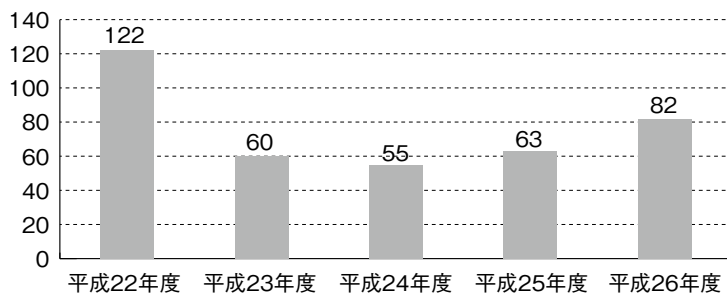
【NICU入院数の年次推移】



【出生体重 1,500g 未満入院児の年次推移】



【多胎入院数の年次推移】



2. 先進的医療への取り組み

新生児脳低温療法

新生児遷延性肺高血圧症に対する一酸化窒素吸入療法

骨髄移植

3. 低侵襲医療の施行項目と施行例数

特になし

4. 地域への貢献

多摩小児科臨床懇話会（3回/年）	主催
三鷹小児内分泌臨床セミナー（2回/年）	主催
多摩小児感染免疫研究会（1回/年）	代表世話人
多摩小児プライマリケア研究会（1回/年）	代表世話人